

「営業店窓口支援システム」を導入 ～ 伝票記入の負担軽減、処理時間の短縮を図る ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、6店舗に「営業店窓口支援システム」を導入しました。

同システムは、窓口を設置するタブレット端末機に氏名や住所などをお客さまに入力いただくことで、伝票や申込書等の記入が不要となり、お客さまの伝票記入の負担が軽減され、処理時間の短縮が図れます。とくに、口座開設のお申し込みは、複数枚の申込書等の記入が一度の入力で完了する省力化やペーパーレスによる環境負荷軽減にも寄与します。

今後、全店舗への導入に向け、順次導入店舗を拡大するとともに、サービス内容の拡充を図り、お客さまへのサービス向上に努めてまいります。

当金庫は、「フェイス・トゥ・フェイス」の強みを生かすことによって、今後もお客さまの多様なニーズへの対応、利便性向上に向けて取り組んでまいります。

記

1. 導入店舗

本店営業部、森ノ宮支店、梅田支店、堺支店、古市支店、小阪駅前支店

2. サービス内容

(1) 個人のお客さま

口座開設、入金、出金、振込、残高確認、両替、税金等の支払い

(2) 法人のお客さま

入金、出金、振込、残高確認、両替、税金等の支払い



窓口に設置するタブレット端末機

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

